



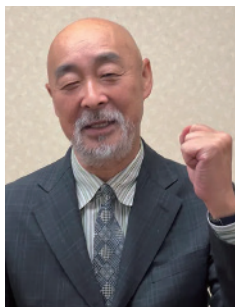
日時

2023/6/8(木) 9(金) (当日14時開始・翌日14時20分終了)

会場

函館アリーナ 〒042-0932 北海道函館市湯川町1丁目32-2 ☎0138-57-3141
函館市民会館 〒042-0932 北海道函館市湯川町1丁目32-1 ☎0138-57-3111

2023年度日創研経営研究会全国大会 in 函館



大会実行委員長 三浦 孝司

コロナウイルスの流行で経済環境が一変しました。世界の交通が遮断され、年間4,000万人のインバウンド消費は蒸発し、数度にわたる非常事態宣言によって飲食店の営業時間が制限されて、飲食外食消費が激減しました。函館は国際観光都市として経済の柱が確立されていましたが、ホテル・バス・タクシー・飲食外食・クリーニング・土産・観光施設が打撃を受けて、函館経営研究会においても8割の会員が、飲食観光関連企業でどん底に突き落とされました。余裕をもって全国大会を開催するという状況ではありません。しかし、会員それぞれがどん底から脱却し、業績の向上とともに全国大会を開催するまでの過程の様を見ていただき、共に学びともに栄える理念実現の大会にする意気込みです。環境と仕事を同時に取得するワーケーションを体験し、共に考え、共に再生の道を拓きます。

歴史を紐解けば、江戸時代には、高田屋嘉平が日本初の起業家として活躍し、カムチャッカに連行された際にはネゴシエーターとしてロシアと渡り合い、ゴローニンは「勤勉で心使いのある日本人は東洋の王者になる」と予言した海洋都市函館です。東京ニコライ堂と函館の関係は知られていますが、初めてのクリスマスのお祝いが行われたのも函館です。今や日本中の家庭が行っています。

ペリーが来函し、長崎・下田とともに世界に港をいち早く開いた要所です。五稜郭は、幕府軍と新政府軍との最後の戦場になりました。五稜郭城を設計した武田斐三郎は、のちに諸術調書の学長となり全国から優秀な門下生が函館に学びに集まりました。諸術調書はのちに移転して東京大学になりました。明治22年には、コレラなど水を介して広がる伝染病が蔓延するのを防ぐことを目的として日本で最も早く水道整備が行われました。

戦後は、北洋漁業、函館ドックが発展を遂げましたが、産業構造の変化で衰退します。近年は、青函トンネル、新幹線開通、国際観光都市宣言、縄文遺跡群の世界遺産登録など環境の変化こそあれ、地域の発展、成長には不十分です。現在函館の人口は25万人を切り日本一の高齢化都市です。地理的には温泉保養地があり、交通便利、食べ物は戸井マグロ、イカの豊かな漁場がありますが、産業の衰退と若者の流出を食い止め、活力ある都市再生のために青函をまたぐ海の力と食糧自給率200%の大地の恵みを生かすことが急務と考えます。

先人たちは逆境に負けず、どん底でも焼野原で立ち上がって今を築いてきました。人のつながりと信頼、私たちは、この全国大会を、世界的な大きな変化をチャンスに変える意義のある大会と位置づけ、共に道を拓くことに挑戦します。

日創研函館経営研究会



会長 松本 恭

2023年「全国大会 in 函館」を開催するにあたって全国経営研究会の皆様におかれましては益々ご清栄の事と存じます。新型コロナウイルスの感染拡大はまだ収束の兆しが見えず、様々な分野で影響を及ぼしている現状ではございますが、全国の経営研究会の皆様を函館でお迎えするべく準備を進めております。函館経営研究会は会員数が少ないですが、「道を拓く～変革への挑戦～」のテーマに相応しい大会にすべく、DX化の推進など積極的にIT化・効率化を行って、副主管の皆様と共に全国の経営研究会の皆様にご満足いただき多くの学びの場になるよう、新たな全国大会を作り上げていきます。全国経営研究会会員の皆様、函館の地で心よりお待ちしております。



基調講演

基調講演Ⅰ

6/8(木) 14:30~15:40



株式会社セコマ 代表取締役会長 丸谷 智保 氏

1979年4月 株式会社北海道拓殖銀行 入行
1997年5月 同 営業企画部 次長
1998年10月 シティバンク、エヌ・エイ 入行
2005年11月 同 顧客・人材開発本部 本部長
2007年3月 株式会社セイコーマート（現 株式会社セコマ）入社
2007年6月 同 専務取締役
2008年3月 同 取締役副社長
2009年3月 同 代表取締役社長
2020年4月 同 代表取締役会長（現職）

基調講演Ⅱ

6/8(木) 16:00~17:30



スタンフォード大学フーヴァー研究所 教授 西 鋭夫 氏

1941年12月13日、真珠湾攻撃の5日後、大阪の住吉大社の隣りで生まれ、戦争中は岡山県の山河が美しい城下町備中高梁に疎開。米占領中、ひもじい日夜。小学校は教科書がなく、とても自由な環境だった。6年生男児は運動会の「棒倒し」に全てを賭けた。
1960年関西学院大学英文学科に入学、1964年卒業。4年間、フェンシング部鍛えられ、1964年サーベルで関学4名チームが全国制覇。卒業後の7月、客船兼貨物船（安い2等）で横浜からホノルル経由で、ワシントン大学大学院に留学。留学中、学費捻出のため真夏でも寒いアリリューシャン列島の駐缶詰工場（イクラ製造）で働く。修士号取得後、ニューヨークの・ウォルター・トンプソン広告代理店で最初の日本人として雇われた。クライアントはコダックとローレックス。ワシントン大学へ戻り、1975年博士号取得（国際政治・教育学博士）。
1977年スタンフォード大学フーヴァー研究所に招聘され、研究教授。麗澤大学と日本大学で教鞭と取った経歴もある。
日本出身でアメリカ在住の国際政治・教育学者・歴史研究者。スタンフォード大学フーヴァー研究所リサーチフェロー。専門は日米関係、占領史、日本近代史。
著書
『美学の國を壊した明治維新』新訂版『新説・明治維新』『マッカーサーの「犯罪」一秘録 日本占領』『富国弱民・ニッポン』『國破れてマッカーサー』『日米魂力戦 一敗けるなニッポン』『占領神話の崩壊』

基調講演Ⅲ パネルディスカッション

6/9(金) 10:00~12:00

テーマ「日本の未来の道を拓く」～経済問題や国防問題など～

■ パネラー



スタンフォード大学フーヴァー研究所 教授 西 鋭夫 氏

同上



中央大学法科大学院 教授・弁護士 野村 修也 氏

<現職>
中央大学法科大学院教授 森・濱田松本法律事務所客員弁護士
<経歴>
1985年中央大学法学部卒業。
西南学院大学法学部助教授を経て、1998年から中央大学法学部教授、2004年から現職。
2004年弁護士登録。「商法」「会社法」「金融法」が専門で、なかでも「コーポレート・ガバナンス」「コンプライアンス」「規制改革」の研究で知られる。
1998年に初の民間官僚として金融監督庁参事に就任して以来、金融庁顧問、総務省顧問、厚生省顧問、郵政民営化委員、年金記録問題検証委員、福島原発事故に関する国会事故調査委員会主査、日本年金機構不正アクセス事案検証委員会事務局、東京都参事、司法試験考査委員、金融審議会委員、金融庁・金融モニタリング有識者会議委員、法務省・法制審議会会社法（企業統治等関係）部会委員、参議院法務委員会調査室客員調査員、文部科学省 学校法人ガバナンス改革会議委員など様々な公職を歴任。
現在は、内閣府 休眠預金等活用審議会委員、厚生労働省 社会保障審議会年金事業管理部会委員 日本原子力研究開発機構契約監視委員会委員、外国人技能実習機構評議員などを務める。
<主な著書>『令和元年改正会社法－改正の経緯とポイント』（有斐閣）
<メディア出演>テレビ朝日：「サンデーLIVE!」、読売テレビ：「情報ライブミヤネ屋」「ウェークアップ」などに出演多数



日本維新の会 参議院議員 鈴木 宗男 氏

1948年1月31日	北海道足寄郡足寄町大萱で生まれる	2000年2月	自民党北海道支部連合会会長
1969年9月	衆議院議員中川一郎秘書	2002年1月	衆議院議院運営委員会委員長
1970年3月	拓殖大学政経学部卒業	2005年8月	地域政党 新党大地結成 代表就任
1977年11月	中川一郎農林水産大臣秘書官	2009年9月	衆議院外務委員会委員長
1980年7月	中川一郎科学技術庁長官秘書官	2011年12月	公党 新党大地・真民主結党 代表就任
1983年12月	衆議院議員初当選 以降 8期当選	2012年11月	地域政党 新党大地 代表
1989年6月	防衛政務次官（宇野内閣）	2019年7月	参議院議員（1期）日本維新の会所属 （全国比例区220742票）9年振りに国政復帰
1989年8月	防衛政務次官（海部内閣2回）		
1990年12月	外務政務次官（海部内閣）	2020年9月	参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長
1992年12月	自民党副幹事長（1995年9月・1996年11月）	2021年11月	日本維新の会 国会議員団副代表
1993年6月	防衛政務次官（宮沢内閣3回）	2022年8月	参議院懲罰委員会委員長
1994年9月	衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長		
1997年9月	国務大臣 北海道・沖縄開発庁長官（橋本内閣）		
1998年7月	内閣官房副長官（小淵内閣）		
1999年10月	自民党総務局長（小淵総裁・森総裁）		

■ コーディネーター



NISSOKENグループ 代表 日創研経営研究会 本部会長 田舞 徳太郎 氏

NISSOKENグループ代表、各社の代表取締役を兼務する実務家。
公益社団法人 日本青年会議所（日本JC）の研修担当常任理事、国際室担当 副会頭を歴任。
1998年 スタンフォード大学に客員研究員として渡米。
『ベンチャー企業の仕組み』『日米の経営比較』『ジュニア・アチーブメント・プログラム』等を研究。
ICMCI（国際公認経営コンサルティング協議会）認定の国際資格「CMC」取得。
公益社団法人 全日本能率連盟 認定「マスター・マネジメント・コンサルタント」取得。
一般社団法人日本ベンクラブ 会員で著書多数。
現在、月刊『理念と経営』にて、「企業の成功法則 社力・管理能力・現場力 三位一体論」を執筆中。
主な担当セミナーとして、「新しい時代の社長学」、「社長塾」、「ケースメソッド授業」、「経営理念塾」など多数ある。

分 科 会



函館経営研究会

有限会社ホテルテトラ
代表取締役社長 三浦 裕太 氏

演題 「ホテル業界に大打撃の
コロナをいかに生き延びたか」

サブテーマ あきらめなければなんとかなる



旭川経営研究会

有限会社藤井牧場
代表取締役 藤井 雄一郎 氏

演題 「ビジョン経営で
次世代の経営を創造」

サブテーマ 富良野未来開拓村と
オンリーワン牛乳への道のり



青森経営研究会

有限会社リンゴミュージック
代表取締役 樋川 新一 氏

演題 「大好きなことで、
誰かの役に立つ」

サブテーマ ～地方活性化アイドル達の挑戦～



帯広経営研究会

相互電業 株式会社
代表取締役社長 板倉 利幸 氏



相互電業 株式会社
代表取締役会長 板倉 利男 氏

演題 「事業承継」

サブテーマ 受け継がれる想い



札幌経営研究会

北章宅建株式会社
代表取締役 坂本 周平 氏

演題 「社長一人の労力に頼らない
仕組み改善の進め方」

サブテーマ 社長が重要な時間に集中できる
本部機能の構築と運用

タイムスケジュール

6/7(水)

16:00～17:30 本部活性化会議 (90分)
18:00～20:00 前夜祭 ■会費 / 8,500円 ■会場 / ホテル函館ロイヤル シーサイド

6/8(木) 大会1日目

9:30～11:00 ブロック活性化会議・本部役員会議・経営発表大会・13の徳目朝礼会議 (90分)
11:00～13:00 本部理事会 (120分)
13:00～14:00 昼食・休憩・開場 (60分)
14:00～14:30 開会セレモニー (30分)
14:30～15:40 基調講演Ⅰ (70分) 株式会社セコマ 代表取締役会長 丸谷 智保 氏
15:40～16:00 休憩 (20分)
16:00～17:30 基調講演Ⅱ (90分) スタンフォード大学フーヴァー研究所 教授 西 鋭夫 氏
17:30～17:50 休憩 (20分)
17:50～18:15 13の徳目朝礼全国大会企業事例2社発表 (25分)
18:15～19:30 13の徳目朝礼ブロック代表発表 (75分)
投票・解散

6/9(金) 大会2日目

8:00～8:30 開場
8:30～9:40 分科会・経営相談会 (70分)
9:40～10:00 休憩 (20分)
10:00～12:00 基調講演Ⅲ (120分) パネルディスカッション
テーマ「日本の未来の道を拓く」～経済問題や国防問題など～
【パネラー】スタンフォード大学フーヴァー研究所 教授 西 鋭夫 氏
中央大学法科大学院教授・弁護士 野村 修也 氏
日本維新の会 参議院議員 鈴木 宗男 氏
【コーディネーター】NISSOKENグループ 代表 日創研経営研究会 本部長 田舞 徳太郎 氏
12:00～13:00 昼食・休憩 (60分)
13:00～13:30 日創研経営研究会本部長講演 (30分) NISSOKENグループ 代表 日創研経営研究会 本部長 田舞 徳太郎 氏
13:30～14:20 閉会セレモニー (50分)

ご案内

オプションツアー／函館山観光バスツアー

【日時】6/7(水) 20:30～22:00(交通状況により変わる)
【会費】3,500円 最小催行人員 10名 最高46名



企業訪問

【日時】6/8(木) 8:30～12:30(駅前・本町発、市民会館着)
【訪問先】小原商店(コアップガラナ)、ラッキービエロ、株式会社Nabeya(大沼)
【会費】4,000円 最小催行人員 10名 最高20名



日創研経営研究会 2023全国大会in函館

アクセス

飛行機でお越しの方



JRでお越しの方



函館駅 函館空港から会場まで



【函館空港から】

バスの場合「函館アリーナ前」下車 徒歩3分
タクシーの場合 約10分

【JR函館駅から】

バス・市電の場合「函館アリーナ前」下車 徒歩3分
タクシーの場合 約20分



函館周辺ホテルMAP